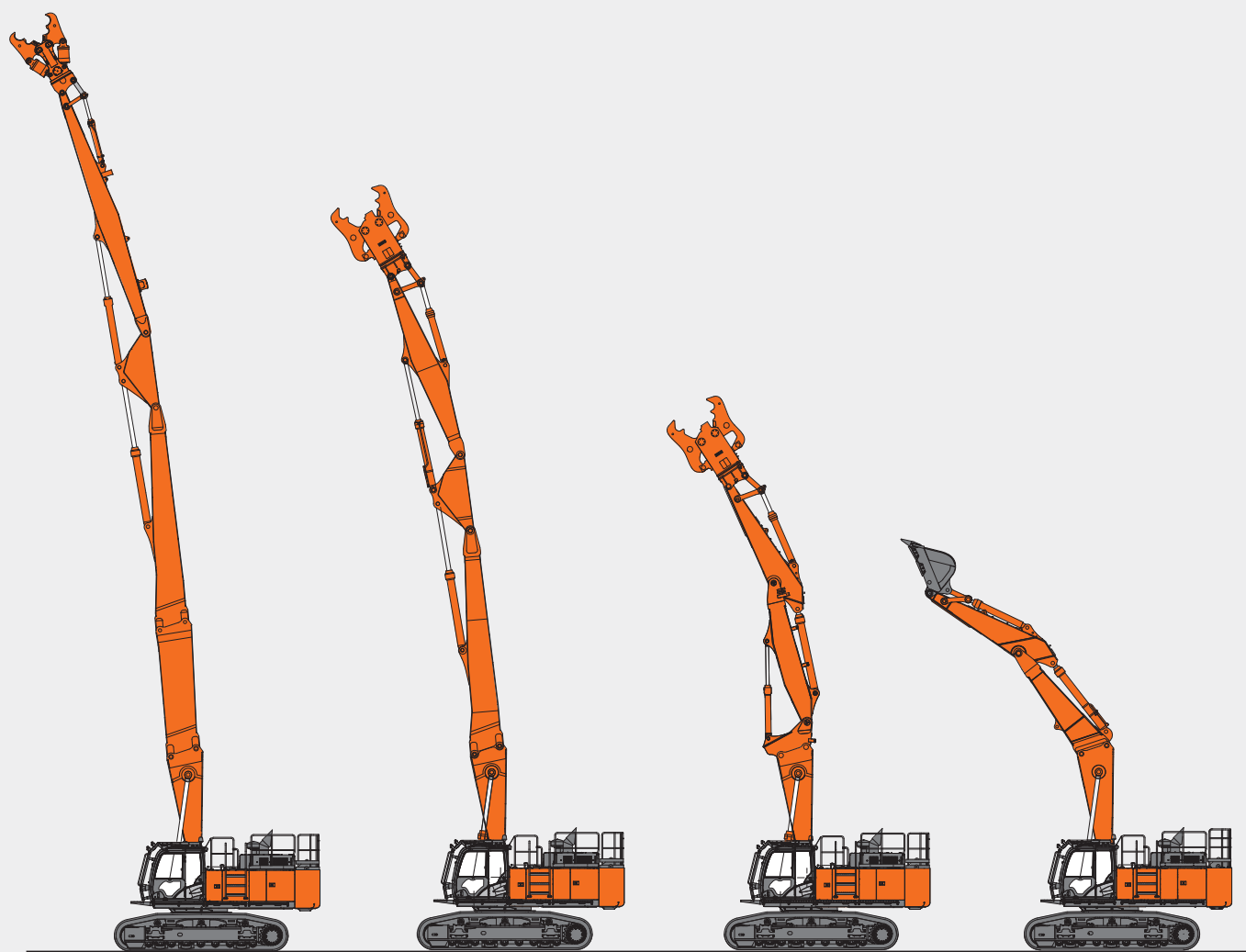


マルチブーム解体仕様機

APPLICATION & ATTACHMENT



ハイリフトフロントは、傾斜地、ガラ上での作業は禁止です。作業は水平堅土上で行ってください。また、いずれのフロントにおいても、機械の作業範囲や破砕した物体の飛来などにより、作業員に危険が生じるおそれのある範囲の現場には、運転者以外の作業員が立ち入らないように柵やカラーコーンなどの設置が必要です。

ZAXIS500LCK

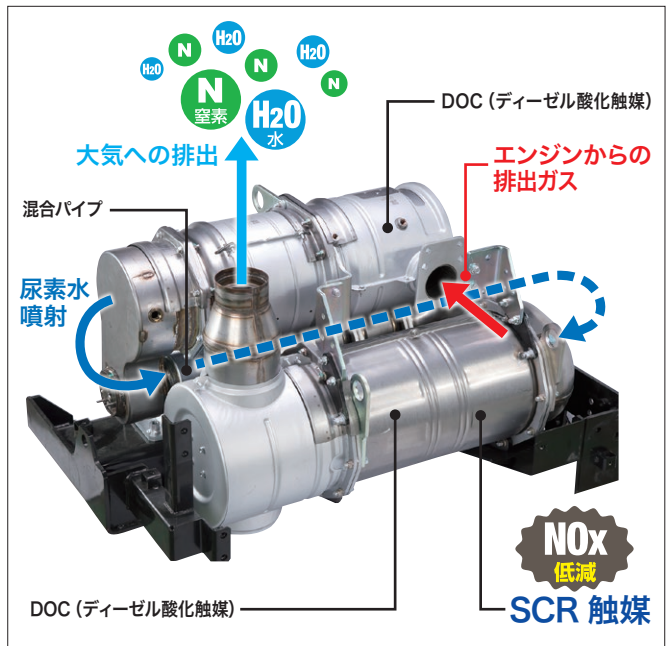
■ 型式	ZX500LCK-6			
	270 kW (367 PS)			
■ エンジン定格出力				
■ フロント	ハイリフト仕様	モンスタハイリフト仕様	ツーピースブーム仕様	バックホウ仕様
■ 作業高さ (アーム先端ピン)	27 m	21 m	14.5 m	11.1 m
■ 運転質量 (アタッチメント付き)	64,500 kg	64,000 kg	64,200 kg	59,500 kg
■ アタッチメント装着可能質量	2,600 kg	5,000 kg	5,300 kg	5,690 kg

解体作業のニーズに応える、次世代排出ガス適合機。

環境への配慮

NOx を大幅削減する「尿素SCR システム」 **NEW**

環境規制が強まるなか、NOxを削減する「尿素SCRシステム」は、次世代のディーゼルエンジンに必須のシステムです。エンジンからの排出ガスは、連結パイプ内で噴射された尿素水と混じり合い、SCR 触媒で無害な水と窒素に還元され、クリーンな排出ガスとなります。



メンテナンスフリーのプレクリーナを標準装備

プレクリーナで大きなダストをキャッチし、捕集したダストを自動排出します。取り込まれる空気中の不純物を低減し、エアクリーナの交換時期を延長します。

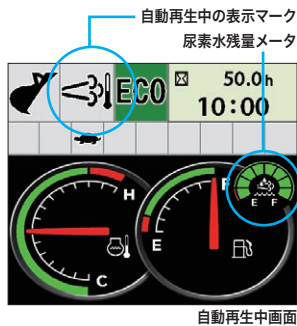


●マフラフィルタレスで、メンテナンスが容易 **NEW**

従来機で使用していたマフラフィルタ(PM 除去フィルタ)を廃止しました。マフラフィルタの定期的な清掃や交換が不要となり長期的な保守管理費用の低減につながります。

●尿素水の残量はモニタで確認可能 **NEW**

尿素水の残量は、燃料とともにマルチモニタでいつでも確認できます。作業の状況に合わせて、事前に補給することが可能です。なお尿素SCR システムは、作業中も性能を保つための再生制御が自動で働き、NOx 削減の効果を持続します。



特定特殊自動車
排出ガス 2014 年基準
適合車



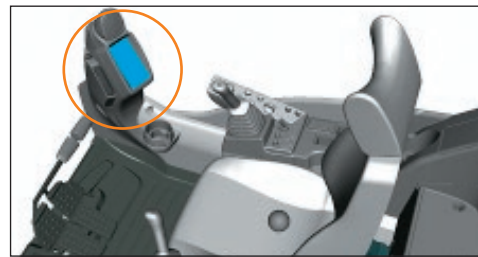
国土交通省
低騒音型建設機械
指定機 申請中

手前写真は従来機ZX480LCK-5Bです。スモークガラスはお客様が取り付けた物です。

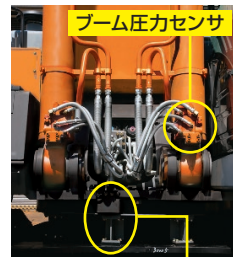
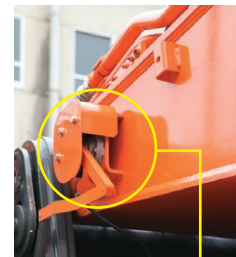
安全性

転倒防止警報装置を搭載

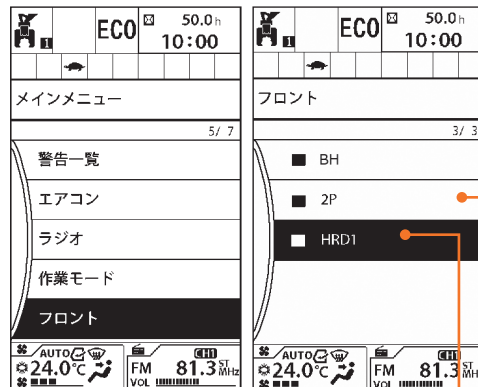
専用モニタ (フロント選択機能付き)



検出装置



車体安定性が低下する旋回角度およびブーム角度になると、アイコン点滅と警報音でオペレータに知らせます。



モニタであらかじめフロントモードにセットされている解体フロントを選択でき、作業状態および警報をアイコンの点滅とブザーで知らせます。

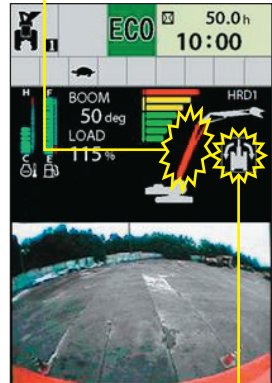
負荷率レベルメータ



ブーム角度



ブーム角度警報



ツープースブームフロント選択時

ハイリフトフロント選択時

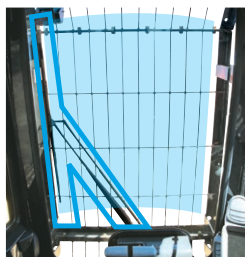
旋回角度警報

解体専用キャブ：視界性・清掃性を向上



フロントガラスと天窓ガラス一体化 (赤枠部分) により、上方視界を拡大。作業装置を切れ目なく確認することができ、作業効率の向上が図れます。

また、フロントガラスおよび天窓ガラスには、平行リンク式ワイパ (青枠部分) を採用し、従来の大型ツインワイパに比べ拭き取り面積 (水色部分) を拡大しました。ほこりの多い現場でより良好な視界が確保できます。



ISO 規格のOPG レベルII や労働安全衛生法第153 条に適合したヘッドガードです。落下物からオペレータを保護する安全性の高い構造です。さらに、フラットバーガードを採用。放射状に配置したことでキャブ内からの視界性を確保しました。フロントガラスとガードのすき間は、150 mm と広く清掃が容易になりました。

OPG: Operator Protective Guards (オペレータ保護ガード)

開閉可能なトップガード

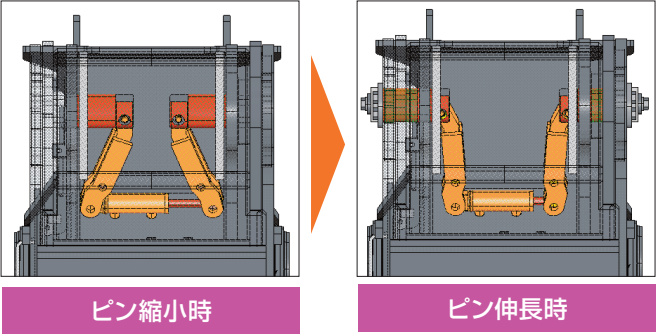
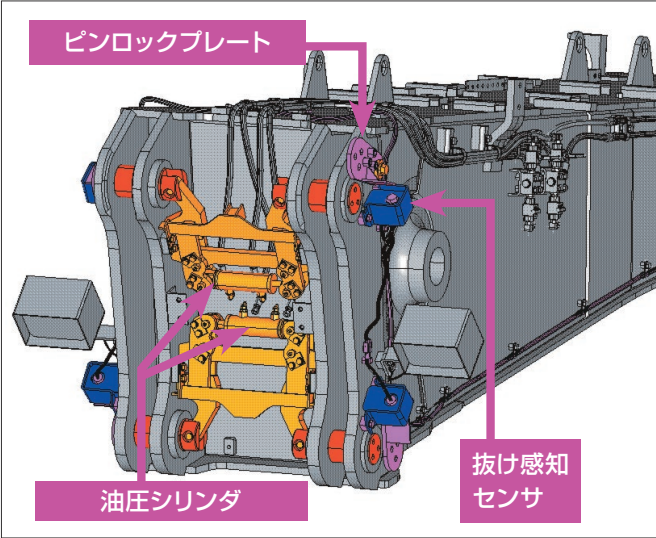


トップガードを開閉式としました。天窓ガラスに付着したほこりや水滴による汚れを容易に拭き取ることができます。清掃性が容易になった天窓ガラス、平行リンク式ワイパで常に良好な視界を確保できます。

分解輸送性

フロント油圧着脱装置の標準装備

フロント油圧着脱装置により、高所でのピンの抜き差しが不要。さらに抜け感知センサを装備したことでフロントが締結されていることの確認ができます。

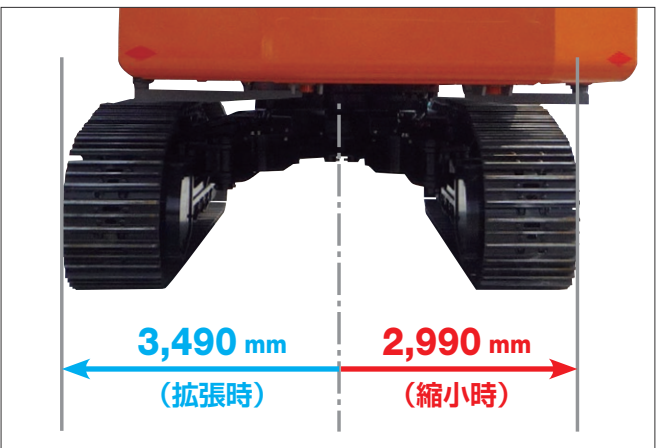


ピン合わせが容易な構造で、大幅に作業時間を短縮。

油圧式拡張装置（トラックフレーム）をオプション設定

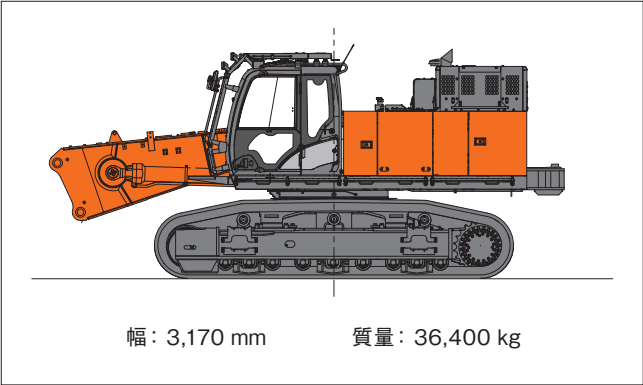
油圧により、トラックフレームの拡張と縮小ができます。

〈注〉解体作業の際には、トラックフレームの固定ボルトを決められたトルクで、すべて固定してください。
油圧式拡張装置を用いてトラックフレームの拡張・縮小する際は、取扱説明書の要領に従ってください。



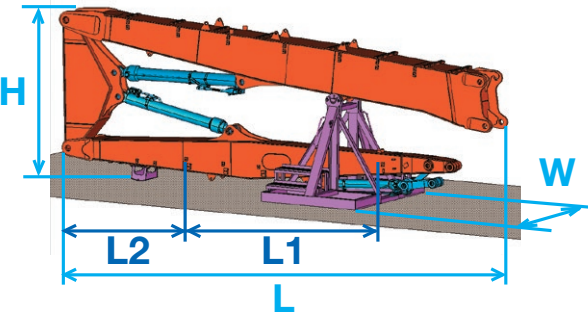
トラックフレームの拡張と縮小状態

本体寸法・質量（ロアブーム、ブームシリンダ付き）

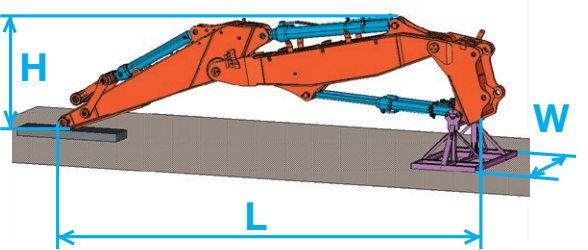


〈注〉トラックサイドフレーム付きで輸送する場合は、専用マフラカバーを取り外してください。

ハイリフト仕様置き台設置時



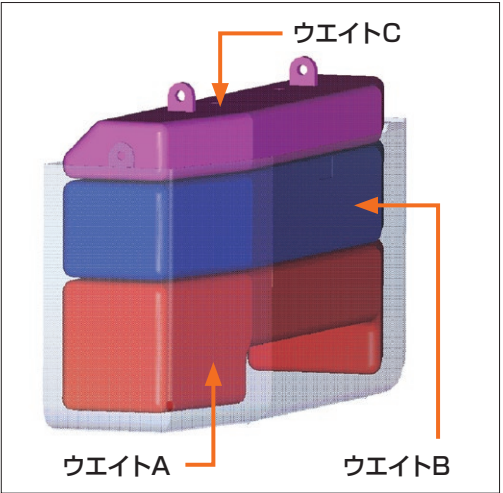
ツーピースブーム仕様置き台設置時



※図にあるハイリフト・ツーピースの置き台はオプションです。

機種	マルチブーム解体仕様機			
	ZX500LCK-6			
フロント仕様	27 m ハイリフト仕様	21 m モンスタハイリフト仕様 (インサートブーム除く)	14.6 m ツーピースブーム仕様	
L: 全長	mm	11,400	7,400	8,810
H: 高さ	mm	3,360	3,570	2,700
W: 幅	mm	2,450	2,450	2,010
L1: 接地長さ	mm	4,010	5,600	8,780
L2: 長さ	mm	2,840	1,350	—
フロント質量	kg	12,080	9,220	8,340
置き台質量	kg	680	680	230
全体質量	kg	12,080	9,220	8,340

カウンタウエイト寸法・質量



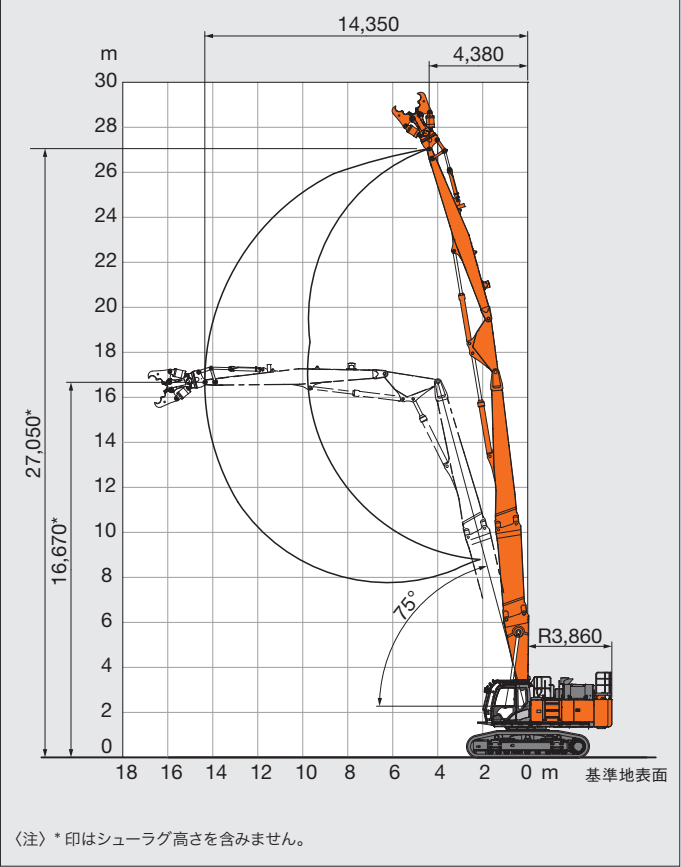
ウェイト C			
L: 全長	mm	2,760	
H: 高さ	mm	400	
W: 幅	mm	655	
全体質量 *	kg	2,840	
ウェイト B			
L: 全長	mm	2,760	
H: 高さ	mm	570	
W: 幅	mm	655	
全体質量 *	kg	5,070	
ウェイト A			
L: 全長	mm	2,760	
H: 高さ	mm	715	
W: 幅	mm	655	
全体質量 *	kg	5,200	

*ボルト質量は含みません。

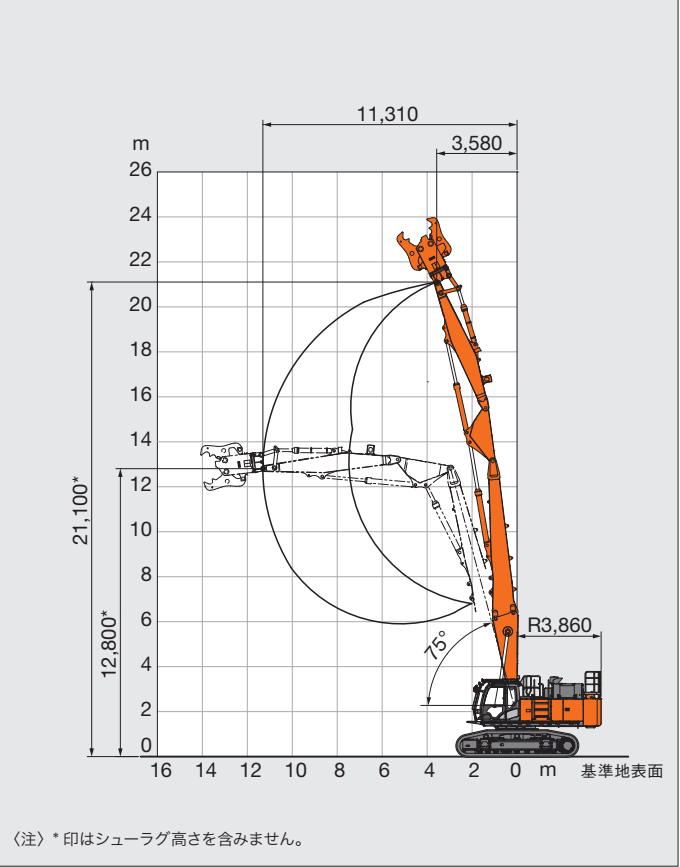
SPECIFICATIONS

作業範囲図

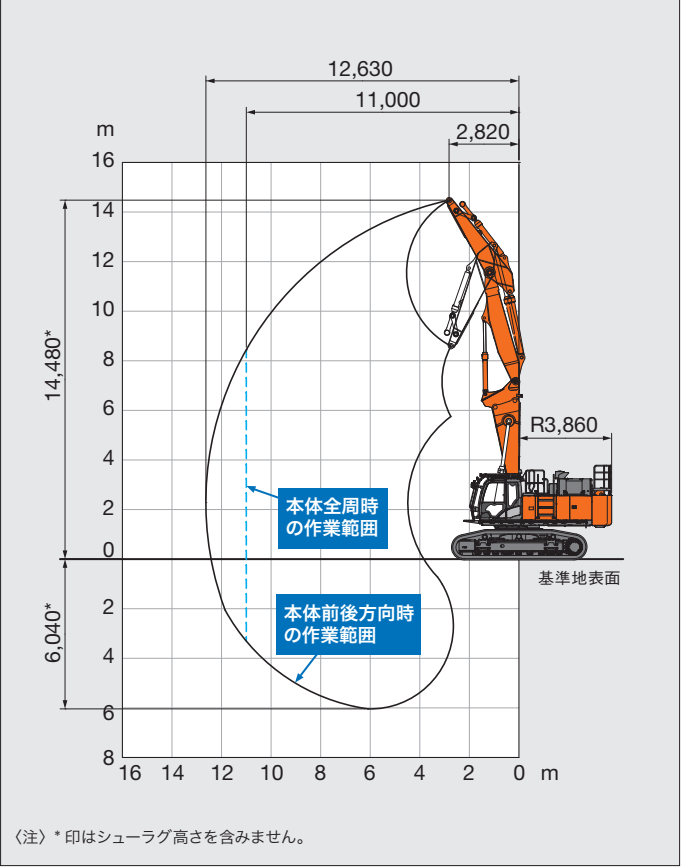
ハイリフト仕様



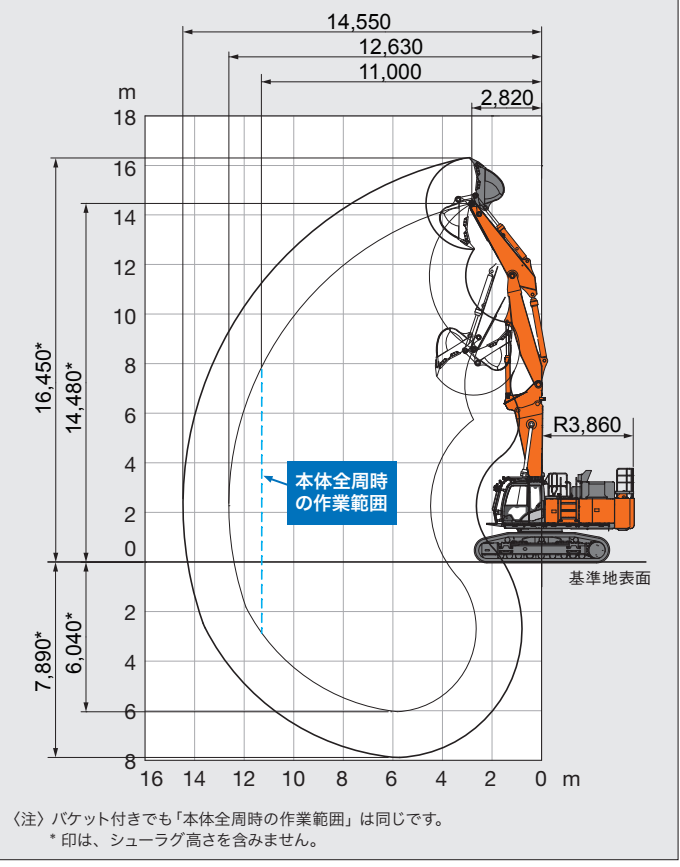
モンスタハイリフト仕様



ツープースブーム仕様

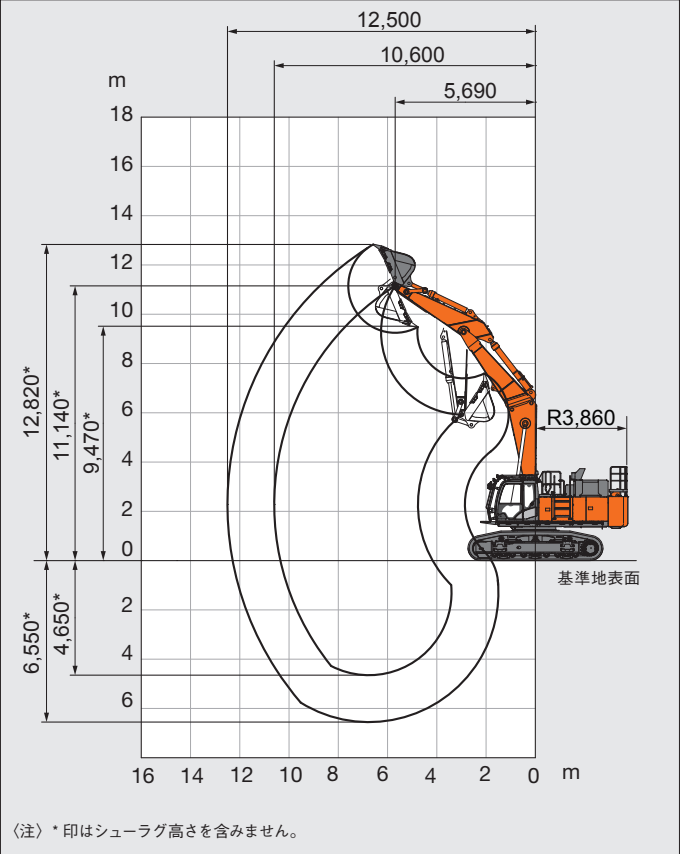


ツープースブーム仕様 (バケット付き)

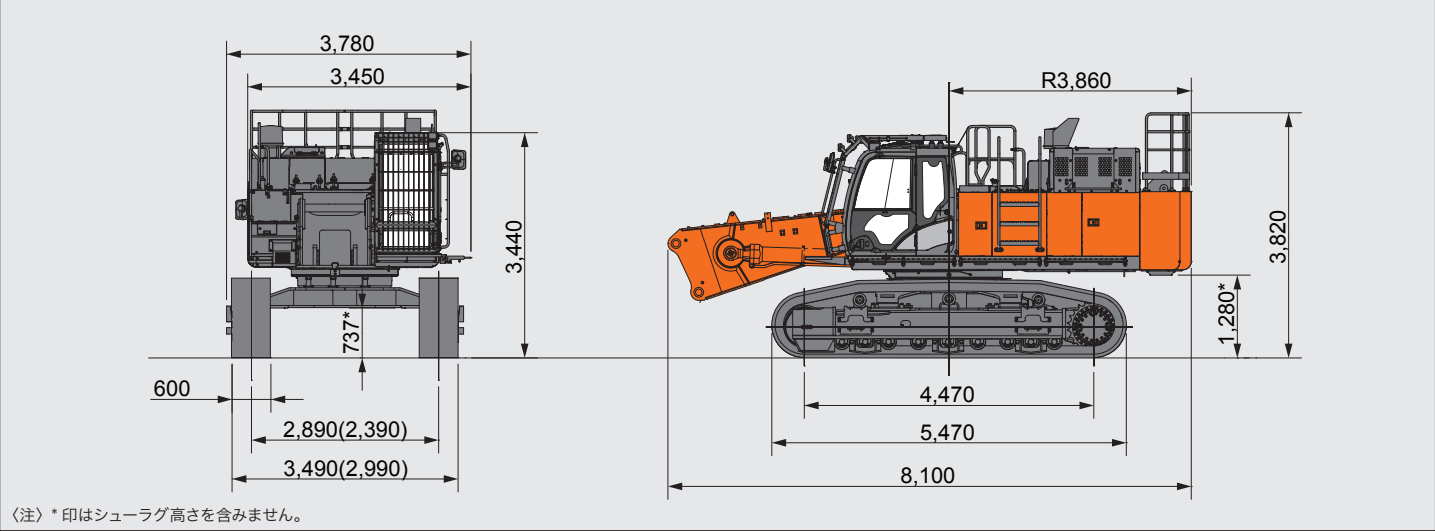


作業範囲図

バックホウ仕様



寸法図



機種	ZX500LCK-6			
フロント仕様	ハイリフト仕様	モンスタハイリフト仕様	ツープースブーム仕様	バックホウ仕様
エンジン名称	いすゞ AQ-6UZ1XASA-01			
エンジン定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)			
270/2,000 (367/2,000)				
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)			
9.5 (9.5)				
走行速度 高 / 低	km/h			
5.5/3.9				
燃料タンク容量 (軽油)	L			
675				
尿素水タンク容量	L			
95				
運転質量 (アタッチメント付き) ※	kg	64,500	64,000	64,200
接地圧	kPa(kgf/cm ²)	118 (1.20)	117 (1.19)	118 (1.20)
アタッチメント装着可能質量	kg	2,600	5,000	5,300
5,690				
排出ガス規制届出情報	日立 JAGA			
特定特殊自動車の車名および型式	いすゞ 6UZ1XDQA			
特定原動機の名称および型式				

〈注〉単位は、国際単位系 (SI) による表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。
※運転質量はアタッチメント装着可能質量を付加した数値です。

SPECIFICATIONS

■ 装備品一覧表

機種		ZX500LCK-6			
フロント仕様		ハイリフト仕様	モンスタハイリフト仕様	ツーピースブーム仕様	バックホウ仕様
上部 旋回体	強化型専用フレーム (リフト力 UP)	○	○	○	○
	ボア UP ブームシリンダ	○	○	○	○
	ブーム落下防止弁	○	○	○	○
	旋回体アングカバー (強化型)	○	○	○	○
	プレクリーナ付きエアクリーナ	○	○	○	○
	後方監視カメラ	○	○	○	○
	拡声器	○	○	○	○
	給脂装置 (リュブリケーター)	○	○	○	○
	折り畳み式 左サイドウォーク	○	○	○	○
	セレクトバルブ式 マルチレバー (4way)	●	●	●	●
安全装置	転倒防止警報装置	○	○	○	○
	旋回警報装置	●	●	●	●
	走行警報装置	●	●	●	●
配管	ブレーカ、破碎機共用配管 (ラインフィルタ付)	○	○	○	○
	フロント油圧着脱配管	○	○	○	○
	アタッチメント速度切替え 配管 (2 速切替え)	○	○	○	○
	パイロットアクチュムレータ	○	○	○	○
	アシスト配管 (AFL 操作)	●	●	●	●
	アシスト配管 (ペダル操作)	●	●	●	●
	散水配管(電動 ON-OFF 弁、 ドレン回路付)	●	●	●	●
キャブ	解体専用キャブ※ (OPG レベルIIガード付き)	○	○	○	○
	キャブ上作業灯 (2 灯)	○	○	○	○
	キャブ前ステップ	○	○	○	○
	折り畳み式キャブ横ステップ	○	○	○	○
室内装備	DC 12 V 電源ユニット	○	○	○	○

○：標準装備 ●：オプション —：設定なし

機種		ZX500LCK-6			
フロント仕様		ハイリフト仕様	モンスタハイリフト仕様	ツーピースブーム仕様	バックホウ仕様
下部 走行体	トラックアングカバー	○	○	○	○
	600 mm トリプルグローサ シュー	○	○	○	○
	トラックガード (3 個)	○	○	○	○
	油圧式拡張装置	●	●	●	●
カウンタ ウエイト	分割型カウンタウエイト	○	○	○	○
フロント (共通)	ロアブーム	○	○	○	○
	ブーム作業灯 (両側、カバー付き)	○	○	○	○
	ブーム角度計	○	○	○	○
	集中給脂配管	○	○	○	○
	フロント油圧着脱装置	○	○	○	○
	作動油飛散防止プロテクタ (高圧ホース)	○	○	○	○
ハイリフト フロント	ハイリフトフロント	○	—	—	—
	モンスタハイリフトフロント	—	○	—	—
	缶物 A リンク	○	○	—	—
	補強付き B リンク	○	○	—	—
ツーピース ブーム フロント	ハイリフトフロント置き台	●	●	—	—
	ツーピースブームフロント	—	—	○	—
	缶物 A リンク	—	—	○	—
	強化型 B リンク	—	—	○	—
バックホウ フロント	ツーピースブーム フロント置き台	—	—	●	—
	バックホウフロント	—	—	—	○
	缶物 A リンク	—	—	—	○
	強化型 B リンク	—	—	—	○
バケット	バックホウフロント置き台	—	—	—	●
	1.60 m ³ 岩用バケット	—	—	●	●
	1.90 m ³ 岩用バケット	—	—	●	●

※労働安全衛生法第 153 条ヘッドガードに適合しています。

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。機械の色および内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合があります。また、オプション品を含んでいる場合もあります。
- 掲載写真には、カタログ撮影用の姿勢のものが含まれています。機械を離れるときには、必ず作業装置を接地させてください。
- 機体質量3トン以上のバケットを装着した建設機械の運転には「車両系建設機械（整地・運搬・積込み用・掘削用）運転技能講習修了証」の取得、機体質量3トン未満には「車両系建設機械（整地・運搬・積込み用・掘削用）運転特別教育」の受講が必要です。
- 機体質量3トン以上のブレーカ、鉄骨切断機、コンクリート圧砕機、解体用つかみ機）の運転には、「車両系建設機械（解体用）運転技能講習修了証」の取得、機体質量3トン未満には「車両系建設機械（解体用）運転特別教育」の受講が必要です。（平成25年7月1日、労働安全衛生規則改正による）
- 「ZAXIS」は、日立建機（株）の登録商標です。



日立建機株式会社
東京都台東区東上野 2-16-1 〒110-0015
営業本部 ☎ (03) 5826-8150
www.hitachicm.com/global/jp



日立建機日本株式会社
埼玉県草加市弁天 5-33-25 〒340-0004
販売本部 ☎ (048) 935-2111
japan.hitachi-kenki.co.jp



お近くの販売店および教習所を
検索できます。



正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。
ご使用前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

お問い合わせは、お近くの日立建機販売店へ